

I. 計画概要

<p>■改正趣旨</p>	<p>○制度の狭間や社会的孤立が増加し、行政や個人の力に対応するのは困難な状況となっています。 ○次期計画では、包括的、予防的支援の体制構築を目指し、地域力強化に向けた取組推進や福祉専門職の確保・定着支援、地域課題解決に資する人材の育成と活用に取り組みます。</p>
<p>■計画期間</p>	<p>2019年度から2021年度の3年間の計画</p>
<p>■基本理念</p>	<p>全ての県民が、相互に人格と個性を尊重し合うとともに支え合いながら、安心して幸せに暮らすことができる地域社会の実現を目指す。 ※「福祉の奈良モデル」による取組の推進 ※既の実施を進めている取組に加え、未だ解決策を見いだせていない課題を発見し、解決を模索</p>
<p>■地域が抱える課題</p>	<p>○既存の福祉制度が届きにくい「制度の狭間」や「複合的な世帯の課題」の増加。 ○近隣の支え合い機能の脆弱化による、社会的孤立や孤独死等の増加。 ○福祉・介護人材や、地域におけるアウトリーチと地域づくりを担う人材の不足。</p>
<p>■奈良県地域福祉推進大綱 [基本的な考え方]</p> <p>■目指す地域の姿 [理想的な地域社会の状況]</p> <p>■県域の地域福祉の推進 [推進に向けた取組の方針]</p>	
<p>■アクションプログラム [施策の体系]</p> <p>具体的な実行計画 課題解決に向けた取組</p>	<p>1. 「支え合い」活動の推進</p> <p>○地域共生の仕組みづくり</p> <p>2. 多様な福祉の担い手づくり</p> <p>○地域福祉を推進する人材の育成・組織づくり ○福祉・介護人材の育成・確保・定着</p> <p>3. 安心できる福祉基盤の整備</p> <p>○地域の人々を支える支援体制の充実強化 ○福祉サービスの質の向上 ○市町村地域福祉計画の策定支援</p>

Ⅱ. 奈良県地域福祉推進大綱

1. 基本理念

全ての県民が、相互に人格と個性を尊重し合うとともに支え合いながら、安心して幸せに暮らすことができる地域社会の実現を目指す。

2. 目指す地域の姿

社会的包摂と社会参加の
機会の確保

社会的排除や孤立を生まない社会的包摂（ソーシャル・インクルージョン）と、一人ひとりの社会参加の機会が確保される地域社会の実現を目指します。

共生の地域コミュニティの構
築

住民が、生きづらさを抱えた人に寄り添い、幅広い視点で支え合い活動を実践する共生の地域コミュニティの構築を目指します。

福祉の担い手が育まれ、
活躍できる社会

住民の暮らしを支える福祉活動を担う人材や福祉現場を支える専門職等、福祉を支える担い手が育まれ、活躍できる社会を目指します。

県域セーフティネットの
充実

多様なインフォーマルサービスを担う地域住民とフォーマルサービスを担う専門職が連携・協働して困っている人を支えるセーフティネットの充実を図ります。

3. 県域の地域福祉の推進

分野や人をつなぎ、地域
力を強化します

県はコーディネート役として、様々な分野をつなぎ、「地域生活課題」を多様な主体と共有し、地域力の強化を図ります。

住民の機運醸成を図り、
地域共生社会の仕組みづ
くりを進めます

地域福祉に取り組む住民の機運醸成を図り、住民の支え合いを基盤とした地域共生社会を構築します。

福祉における多様な担い
手を育成・支援します

住民に身近な圏域で、住民の福祉活動を支援する人材の育成・配置促進を図るとともに、福祉現場の担い手の育成・確保・定着支援を推進します。

地域における、包括的支
援体制の構築を目指し
ます

福祉に関する個別計画との整合を図り、多様化、複雑化する住民の複合課題に対する包括的支援体制の構築を目指します。

県と県社会福祉協議会が
核となり、市町村と連携
して進めます

県と県社会福祉協議会が核となり、広域的、戦略的な施策を展開するとともに、市町村や市町村社会福祉協議会等への支援を推進します。

基盤となる福祉の仕組み
を強化します

社会保障や福祉制度の充実を図るとともに、「制度の狭間」の課題の解決に向けて、市町村や関係機関と連携が図れるよう福祉基盤を強化します。

Ⅲ. アクションプログラム

1. 「支え合い」活動の推進

地域共生の仕組みづくり

- 住民主体の課題解決に向けた取組の支援
- 生活支援サービス等の充実
- 元気高齢者の地域活動の推進
- 地域における子育て支援の推進
- 避難行動要支援者支援の充実
- 社会福祉法人の地域貢献活動の推進

2. 多様な福祉の担い手づくり

地域福祉を推進する人材の育成・組織づくり

- 民生・児童委員活動への支援
- コミュニティソーシャルワーク活動の充実
- 住民等による見守り支える体制づくり
- NPO・ボランティア活動の参加促進

福祉・介護人材の育成・確保・定着

- 福祉・介護人材の育成・確保
- 働きやすく、魅力的な職場づくり

3. 安心できる福祉基盤の整備

地域の人々を支える支援体制の充実強化

- 包括的な相談・支援体制の構築
- 生活困窮者自立支援の充実
- 更生支援の推進
- 権利擁護の推進
- 経済的困難等を抱える子どもの支援の充実
- 障害を理由とする差別の解消の推進
- 自殺対策の推進
- 全ての人に優しい福祉のまちづくりの推進

福祉サービスの質の向上

- 福祉サービス第三者評価の受審促進
- 福祉サービス利用者保護の充実
- 奈良県福祉・介護事業所認証制度の拡充（再掲）

市町村地域福祉計画の策定支援

- 市町村地域福祉計画の策定支援